


2012年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2012年1月30日



N 日鐵商事株式會社

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
また、本資料に記載された将来の予測等は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

目次

1. 2012.3期 3Q業績
2. トピック
3. セグメント別業績
4. 海外売上高
5. 経常利益増減分析
6. 財政状態
7. 2012.3期通期の予想
8. 株主還元

1. 2012.3期 3Q業績

- 主に鋼材販売価格の上昇などから、前年同期比増収
- 震災影響を受けた海外コイルセンターの業績低迷等により減益

(百万円)

	10.3期3Q	11.3期3Q	12.3期3Q	増減	
				金額	率
売上高	679,668	797,328	825,097	27,769	3.5%
売上総利益	29,113	35,058	34,673	385	1.1%
販管費	23,310	25,894	26,242	348	1.3%
営業利益	5,803	9,164	8,430	734	8.0%
経常利益	5,006	9,172	8,897	274	3.0%
税前利益	4,913	8,612	8,640	28	0.3%
当期純利益	3,621	5,508	5,167	340	6.2%

2. トピック

- ロシア向けエネルギー開発用建機の大型案件受注、納入
- ロシア向けパイプライン用鋼材の販売が利益に貢献
- 海外売上高比率は3Qベースで過去最高を記録 (31.9 %)
- 国内コイルセンター事業の再編、統合を実施(10/1 NSMコイルセンター発足)
- インドネシアでの現地資本と合併でコイルセンター設立
2013年 1月 稼働予定
- 香港 - マカオ連絡道路「香港人工島」建設工事において、過去最大規模となる大型海外インフラ案件(鋼矢板)の成約

3. セグメント別業績

- 鋼材 NSMコイルセンター発足による増収効果あるも、震災影響を受けた海外コイルセンターの影響により減益
- 原燃料 鉄鋼メーカーの減産による半成品の取扱減少により減収
- 機材・産業機械 ロシア向け建設機械、パイプライン用鋼材の輸出増加により増収、増益

(百万円)

	11.3期3Q	12.3期3Q	増減	
			金額	率
売上高				
鋼材	604,458	644,422	39,963	6.6%
原燃料	152,133	127,612	24,520	16.1%
機材・産業機械	40,736	53,063	12,326	30.3%
合計	797,328	825,097	27,769	3.5%
経常利益				
鋼材	5,948	5,298	649	10.9%
原燃料	1,673	1,597	76	4.5%
機材・産業機械	1,548	1,999	451	29.1%
合計	9,172	8,897	274	3.0%

4. 海外売上高

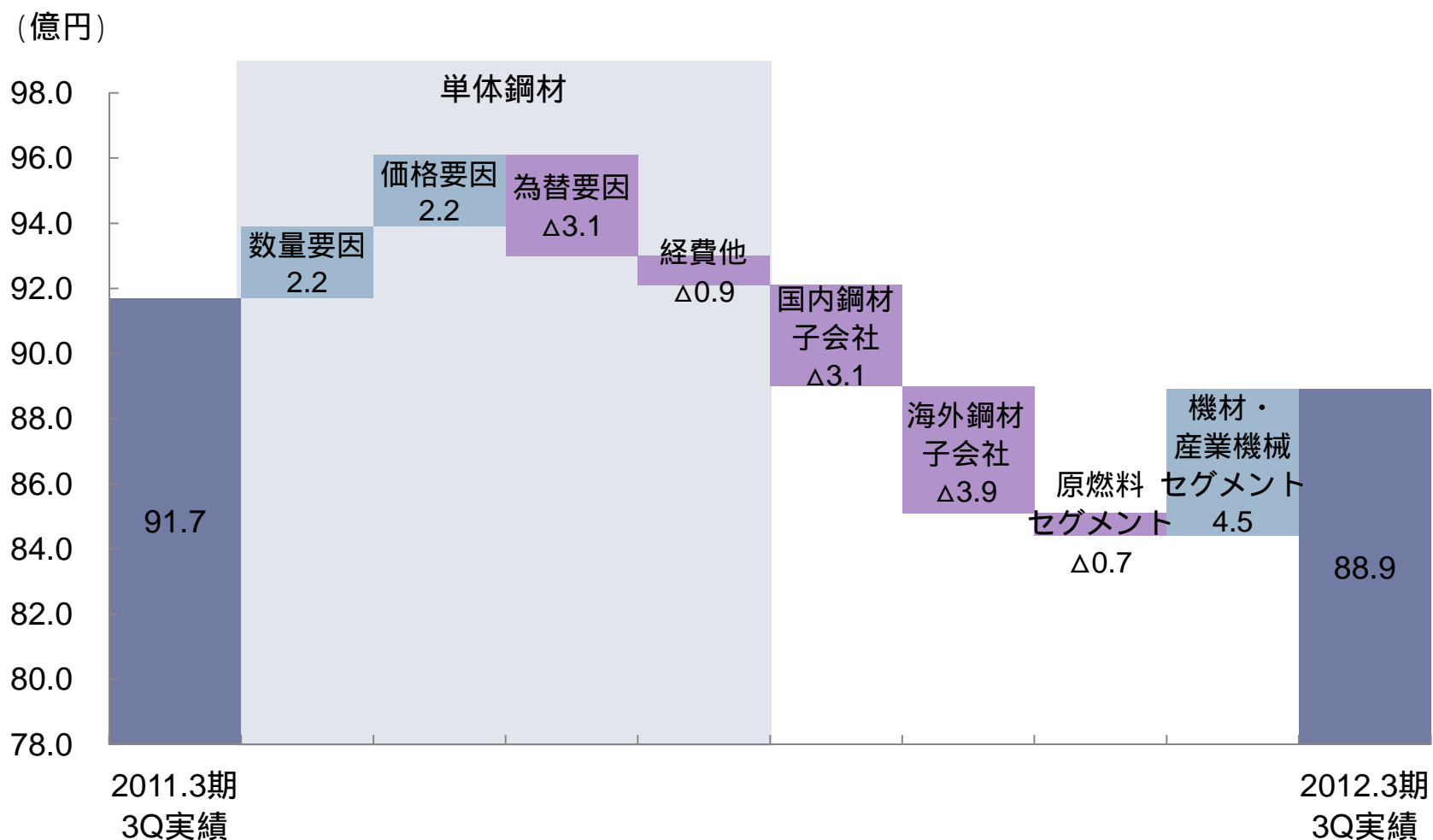
- 海外売上高が増加

(百万円)

	10.3期 3Q	11.3期 3Q	対連結 売上高	12.3期 3Q	対連結 売上高	増減	
						金額	率
アジア地域	163,600	189,476	23.8%	199,255	24.1%	9,779	5.2%
その他の地域	38,095	55,689	7.0%	63,779	7.7%	8,090	14.5%
海外売上高合計	201,696	245,165	30.7%	263,035	31.9%	17,870	7.3%

5. 經常利益增減分析

2012.3期 3Q經常利益/前年同期比



6. 財政状態

- 四半期純利益の積上げがあるも、種類株式の償還(40億)等により、純資産は前期末比減少
- NSMコイルセンターの発足及び期末休日要因により、総資産は増加
- 有利子負債は減少

(百万円)

	10.3期末	11.3期末	12.3期3Q末	差額
純資産	48,509	55,967	54,891	1,075
総資産	309,698	332,390	333,602	1,212
有利子負債	76,482	77,906	74,520	3,385
1株当たり純資産(円)	291.90	319.60	326.07	6.47
自己資本比率	14.6%	14.5%	13.9%	0.6%

7. 2012.3期通期の予想

- 上期は鋼材数量、価格の上昇により期初予想を上回る
- 下期は海外での欧州金融不安等による需要減少、想定以上の円高水準長期化、タイの洪水影響を懸念
- 国内においても震災復興対策の実施遅れ等の懸念

(百万円)

	11.3期	12.3期 予想	増減		期初予想	9月16日 修正	差額
			金額	率			
売上高	1,079,508	1,180,000	100,491	9.3%	1,100,000	1,210,000	▲30,000
営業利益	12,493	12,000	▲493	▲3.9%	11,500	13,000	▲1,000
経常利益	12,753	12,000	▲753	▲5.9%	11,500	13,000	▲1,000
当期純利益	7,432	7,500	67	0.9%	7,000	8,000	▲500
1株当たり純利益	54.38円	55.33円	0.95円	1.7%	51.61円	59.05円	▲3.72円
1株当たり配当金	7.0円	6.0円	▲1.0円	-	6.0円	6.0円	-

2012.3期通期の予想 (セグメント別)

セグメント別

(百万円)

	10.3期	11.3期	12.3期予想	増減	
				金額	率
売上高					
鋼材	712,568	822,912	927,600	104,687	12.7%
原燃料	157,911	195,929	189,500	6,429	3.3%
機材・産業機械	49,211	60,666	62,900	2,233	3.7%
合計	919,691	1,079,508	1,180,000	100,491	9.3%
経常利益					
鋼材	3,586	7,897	7,380	517	6.5%
原燃料	2,410	2,462	2,420	42	1.7%
機材・産業機械	1,884	2,391	2,200	191	8.0%
合計	7,883	12,753	12,000	753	5.9%

8. 株主還元

- 2012.3期の普通株に対する1株配当は6円を予定
- 株主の皆様への継続的、安定的な利益還元に十分留意のうえ、配当方針を決定

普通株1株当たりの配当

07.3期	08.3期	09.3期	10.3期	11.3期	12.3期予想		
					2Q実績	期末	年間
5円	7円 ^{*1}	6円	7円 ^{*2}	7円	3円	3円	6円

*1 2008年3月期配当には、創立30周年記念配1.0円を含む

*2 2010年3月期配当には、一部上場記念配2.0円を含む